

小田急ロマンスカーLSE ライト周りの再現を緻密に、リニューアル新発売



1月発売予定



写真:村上悠太

### ◆実車ガイド

- ・小田急ロマンスカー7000形LSEは1980年に登場しました
- ・ロマンスカー伝統の前面展望と連接車体が特徴です
- ・1996年から2012年までは10000形HiSEに準じた塗装で活躍しましたがその後旧塗装に復刻されました
- ・塗装変更に合わせてバリアフリー対応が行われ3号車のドア幅が拡大されました
- ・2018年に実車は全て引退しました

### ◆製品化特徴

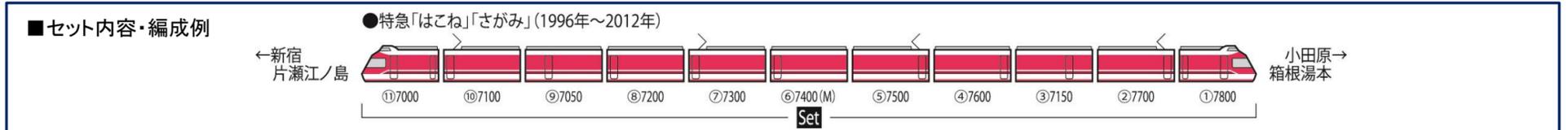
- ・10000形HiSEに準じた白を基調色にワインレッドの帯を配したカラーを再現
  - ・印刷済みトレインマーク「はこね」装着済み
  - ・トレインマーク交換用に印刷無しのパーツとシール付属
  - ・ヘッド・テールライト・トレインマークは常点灯基板装備
  - ・ヘッド・テールライトとトレインマークは独立したパーツで点灯
  - ・ライトケースとトレインマーク間は彩色済み
  - ・シートは1～5号車は青色、6～11号車は赤色で再現
  - ・第1編成の車番を印刷済み
  - ・「odakyu」ブランドマークは付属の転写シートで再現
  - ・補助ウエイト付属
  - ・フライホイール付動力・新集電システム・銀色車輪採用
- <特記事項>
- ・品番92743は生産中止となります

<別売りオプション>  
室内灯:<0733>LC(白色)

並べて・すれ違いを楽しもう!!



小田急4000形



<98687> 小田急ロマンスカー7000形LSE(新塗装)セット (11両) 予価 ¥18,700(税抜)

小田急電鉄商品化許諾申請中

川越・八高線で長年活躍した209系、62編成～64編成を初のモデル化



1月発売予定



写真:村上悠太

### ◆実車ガイド

- ・209-3000系は八高線の八王子～高麗川間電化開業用として1996年より運転を開始した通勤電車です
- ・4両編成で川越～高麗川～八王子間で走行しました
- ・4編成が導入され3編成は妻面にビードが無い形態でした
- ・基本的な仕様は209-0系と同一ですが、客用扉にボタン操作での半自動式機能が追加されました
- ・2019年2月頃引退しました

### ◆製品化特徴

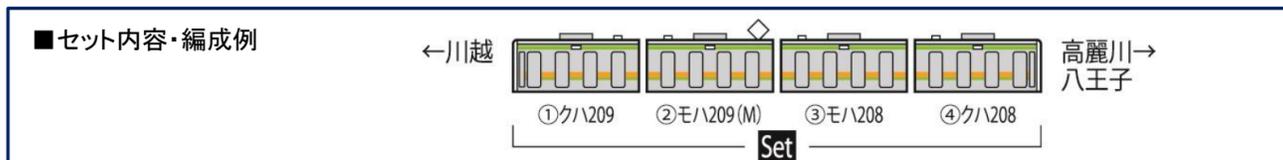
- ・妻面にビードのない62～64編成の姿を再現
- ・半自動ドアスイッチ・JRマーク印刷済み
- ・前面表示パーツ「川越」装着済み・印刷済み交換用パーツ付属
- ・車番・号車番号・車いすマークなどは選択式の転写シート付属
- ・ヘッド・テールライト、前面表示部は白色LEDによる点灯で常点灯基板装備
- ・先頭車運転台側はダミーカプラー装備
- ・フライホイール付動力・新集電システム・黒色車輪採用

<別売りオプション>  
室内灯:<0733>LC(白色)  
TNカプラー:<0336>密連形

模型で列車交換を楽しもう



209-3500系



<98354> JR 2093000系通勤電車(川越・八高線)セット (4両) 予価 ¥14,200(税抜)

JR東日本商品化許諾申請中